



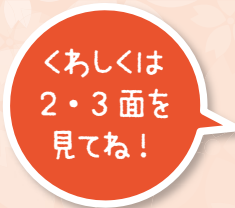
ひらかた

令和2年  
12月1日発行 vol.150

# 社協だより

## 主な記事

- 社協CSWと「包括」の連携…………… 2~3
- 冠基金制度…………… 4
- 歳末たすけあい運動・赤い羽根街頭募金…………… 5
- 各種案内・情報掲示板…………… 6~7
- 寄付・職員募集・相談機関…………… 8



枚方市社協イメージキャラクター  
「ひらっぴー」

## 社協CSW(コミュニティソーシャルワーカー)とは

暮らしの中での福祉に関する困りごとを一緒に考える地域福祉相談員です。

枚方市社協では、枚方市内を4区域に分け、それぞれの区域に2人ずつ配置しています。地域の身近な相談窓口として相談者に寄り添い、一緒に解決を目指します。

## 地域包括支援センター(包括)とは

高齢者のかかえるさまざまな問題を地域で総合的に支援する相談窓口です。

枚方市では13の圏域に分け、圏域ごとに1か所ずつ設置されています。圏域における高齢者福祉行政拠点として、枚方市が委託した社会福祉法人、医療法人等で運営され、身近な相談窓口として機能します。



# 地域で活躍している 社協CSWと地域包括支援センター



# いつものつながりと協力が地域での

# 生活を支えます!

## 社協CSWと地域包括支援センター(包括)の連携



「包括」3人、社協CSW 2人による対談。連携のメリットとその課題、連携の目指すところについて熱く語っていただきました。

### 対談 テーマ

## 8050問題などに見られる、複数の課題を抱える家族への支援

**8050問題(はちまるごーまるもんだい)**とは80代の高齢の親のもとに、何らかの課題を抱えた50代の子が同居することで起こるさまざまな問題

### 「包括」と社協CSWはどのように連携していますか？



**伊内さん**：先日、今日食べるお米がないと突然「包括」に相談が入りました。社協CSWに相談をしたところすぐに訪問してくれ、事情を聞き取った上で緊急性を判断し、食料支援をしてくださいました。  
**深田さん**：高齢者の父親と精神障害がある娘のケースでは、父親は「包括」、娘は社協CSWが窓口となるように役割分担をしました。父親は後に亡くなり、娘だけの生活になりましたが、社協CSWが支援をしてくれ、自立した生活に向かいました。

**伊内さん**：日常的に一緒に連携をして動くケースは多くあり、とても助かっています。社協は即応するための事業(食料支援など)を持っています。「包括」の職員同士で「社協の事業はすごく助かるよね」とよく話しをしています。



### 8050問題では、同居の子が障害等の理由でコミュニケーションが取りづらく支援がスムーズにいかないことも多いと聞きますがどうですか？

**中野さん**：同居の子とのコミュニケーションが難しく、対話ができない時の関わり方に迷ったことがあります。その時は社協CSWと同行訪問することで、子の就労と自立に向けて連携をすることができました。



**寺田さん**：確かに対応初期に本人と関係をつくるのがとても難しいことはあります。母親が息子から経済的虐待を受けていたケースでは、息子と話すのにとっても苦労しました。しかし、母親を「包括」につなぎ、連携することで息子を支援することができました。

### 連携についてのメリットや目標はありますか？

**中野さん**：相談によっては「包括」だけでは動きにくい相談内容が多いと感じます。「包括」が本人に受け入れてもらえず困っていた時、社協CSWと連携することでスムーズに制

### プロフィール

- **伊内 康宏さん** 地域包括支援センターみどり 管理者
- **深田 円さん** 地域包括支援センター高齢者生協 管理者
- **中野 志乃子さん** 地域包括支援センター サール・ナート 管理者

- **金城 陽子さん** 枚方市社会福祉協議会 地域福祉課地域福祉推進グループ グループ長 東部CSW(コミュニティソーシャルワーカー)
- **寺田 清彦さん** 枚方市社会福祉協議会 地域福祉課地域福祉推進グループ 中部CSW(コミュニティソーシャルワーカー)



社協CSW 寺田さん

度につながったことがありました。  
**寺田さん**：「包括」と社協CSWが持つアウトリーチ(訪問相談など)機能の役割はとても大きいと思います。先程の中野さんの話とは逆に社協CSWが受け入れてもらえない時、「包括」に支援してもらえたこともあります。相談者にとって相談する人を選択できることも重要ではないかと思います。

**金城さん**：高齢者虐待相談の際、母親は「包括」、娘は社協CSWで対応したことがあります。娘は障害があり社協CSWによる対応を拒み非常に苦労しました。ただ、既に「包括」が母親との関わりがあったため、連携しながら支援を継続することができました。社協CSWだけでは支援がストップしていた可能性が高かったと思います。

**伊内さん**：他にも社協は昔から地域とのお付き合いの歴史が長く、それぞれの地域での関わり方を教えてもらいながら一緒に働けるメリットがあります。

**金城さん**：何かぎっしり対応が難しくなった時、他の関わり方を「包括」と一緒に考えることができることが連携のメリットだと思います。

### 連携に関する課題はありますか？



社協CSW 金城さん

**金城さん**：制度上65歳以上の人は「包括」、若い世代は社協CSWが対応するというように、縛りのようなものを感じることがあります。

**中野さん**：「包括」には3専門職(社会福祉士、主任ケアマネジャー、保健師等)が居るので、判断に迷ったときはとりあえず相談していただければと思います。高齢者のいる世帯では65歳未満の家族であっても「包括」が関わり必要な関係機関につなぐことができる可能性があります。

**深田さん**：複数の課題を抱えている家族が増えているように感じます。家族全体の支援を考えた時、どの関係機関と動くかが大事です。これからもより気軽に社協CSWと連携できるのが良いと思います。

**寺田さん**：今後は「包括」と社協CSWが定期的に意見交換をしていくことが大切であると対談を通して感じました。それと同時に、連携のさらなる強化が課題であると思います。

## 8050問題で連携した事例

～80歳代の母と50歳代の息子～

息子は大学受験を失敗したことで約30年間ひきこもり、それ以降母の年金で生活。母の入院をきっかけに、地域包括支援センター(包括)と社協CSWが関わりました。

### ① 支援に繋がるまで

「将来私が亡くなった後、息子はどうなるのか心配」「入院することになり不安...どうしよう?」

### ② 「包括」に相談

母の支援として、介護サービスの利用や地域のサロン活動につなげる。



### ③ 息子について「包括」が社協CSWに相談

「包括」と社協CSWが連携し、息子を一緒に訪問。母の想いを息子に伝えながら、今後の生活を一緒に考える。



### ④ 息子の変化

当初は何事にも無関心だったが、社協CSWと「包括」の関わりで外への関心が増えた。現在は、社会とのつながりを模索するなど気持ちが前向きになっている。

### 問い合わせ

社協CSWに関すること：地域福祉課 地域福祉推進グループ TEL 807-3448 FAX 845-1897  
地域包括支援センターに関すること(高齢者しごとサイト) <https://www.city.hirakata.osaka.jp/kourei/>

### このような悩み抱えていませんか？

関係機関と連携し、さまざまな悩みや課題に対応します。お気軽にご相談ください。

かんむり  
**冠基金  
制度**

**新たに冠基金制度を創設!**

近年、地域ではさらなる高齢社会の進行で認知症を患う高齢者が増加しています。高齢者の中には、「元気なうちに」「任意後見制度」や「公正証書遺言制度」により、事前に備えておこうという人が増えています。また、自らの資産を相続すべき身内がないということから、寄付をしたいという相談が寄せられることも少なくありません。枚方市社協では、このような市民の「想い」を受けとめ活かしていく目的で新たに「あなたの想いを届けます基金(冠基金)」制度を創設しました。

**冠基金制度とは?**

「誰かの役に立ちたい」「安心できる方法で寄付をしたい」「資産を社会のために活用したい」「寄付の使い道を一緒に考えてほしい」「自分の亡き後に想いを形として残したい」等  
**あなたの想いを聞き取りながら一緒に考え具体的な形で市民に届ける仕組みです。**

**あなたの想いを  
カタチにしてみませんか?**

- 寄付の最低額は300万円
- 基金の名称は寄付者(代理人含む)の希望を尊重して決定します。
- 基金は本会が責任を持って管理をします。

**歳末たすけあい  
募金運動**



つながり・ささえあうみんなの地域づくり

枚方市社協と枚方地区募金会では、地域でのボランティア・福祉活動を推進し、支援が必要な人も地域で孤立することなく、安心して暮らすことができ、まちづくりを目指して、12月1日～31日の期間、「歳末たすけあい運動」を実施します。

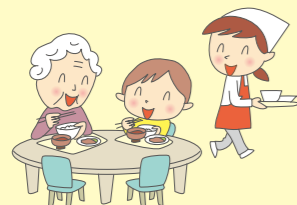


**令和元年度の実績**  
募金額 **11,078,656円**  
(戸別募金 10,215,647円)  
(法人・その他募金 863,009円)

**募金の主な使い道**

集まったお金はさまざまな福祉活動に役立てています。

- 校区福祉委員会が開催する子育て・高齢者サロン・世代間交流など
- 防災に関するイベント
- 生活困窮者への食糧支援
- 障害者差別解消のための助成
- 地域での居場所づくり支援
- 社協オリジナルふれあいカレンダー作成



問い合わせ 総務課 TEL 844-2443 FAX 845-1897

**赤十字活動資金募集の中間報告**

コロナ禍で大変な状況の中、赤十字活動資金の募集にご協力いただき誠にありがとうございました。9月30日現在の募集状況をご報告します。今後も引き続き募集を行っていますので、ご協力をお願いいたします。

会員(2,000円以上)	171,500円
寄付金(自治会一括含む)	9,319,642円
法人・団体・個人	3,807,894円
合計	13,299,036円

問い合わせ 地域福祉課 地域福祉推進グループ  
TEL 807-3448 FAX 845-1897

**住民会員募集の中間報告**

コロナ禍で大変な状況の中、住民会員の募集にご協力いただき誠にありがとうございました。9月30日現在の募集状況をご報告します。今後も引き続き募集を行っていますので、ご協力をお願いいたします。

住民会員	6,385人	9,129口	4,564,500円
特別会員	0人	0口	0円
法人賛助会員	9件	9口	90,000円
福祉協力金			2,841,658円
合計			7,496,158円

問い合わせ 総務課 TEL 844-2443 FAX 845-1897

**赤い羽根街頭募金へのご協力、  
ありがとうございました!**

枚方地区募金会では、10月1日と2日に枚方市駅周辺で赤い羽根街頭募金を行いました。今年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、例年と比べて縮小開催となりましたが、21人のボランティアがマスク、フェイスシールド、手袋を着用し、距離を置くなど感染予防に配慮した募金活動となりました。



**2日間街頭募金額 合計 77,288円**

200円以上の寄付で鬼滅の刃、バンドリ、初音ミクのクリアファイルを1枚お渡ししています。ご協力いただける方は、枚方市社会福祉協議会総務課までお越しください。

※数に限りがございます



問い合わせ 総務課 TEL 844-2443 FAX 845-1897

**木田基金設立**

10月8日に寄付を希望する申し出がありました。寄付をしていただいた木田きせ様(ご本人)は既に他界されており、代理人(遺言執行者)春田重昭氏と生前から親交があった板床美榮氏からご本人の遺志に沿って、あなたの想いを届けます基金(冠基金)制度への寄付(遺贈)を受けました。ご本人が生前からお持ちだった「経済的に苦しんでいる人たちのために役立ててもらいたい」という想いを本会が具体的な形にして生活に困っている人たちに届けていく予定です。また、代理人である春田重昭氏の希望で冠基金の名称を「木田基金」と名付けました。



感謝状贈呈の様子  
左から  
阪本常務理事・春田氏(遺言執行者)・板床氏



木田きせ様(故人)

**詳細は枚方市社会福祉協議会総務課までお問い合わせください。  
あなたの想いを届けるお手伝いをします。**

問い合わせ 総務課 TEL 844-2443 FAX 845-1897

**ジョイフルクリスマス会**

**日時** 令和2年12月20日(日) 午後1時～3時30分  
**場所** メセナひらかた会館6階 大会議室  
**対象** 18歳以上で市内在住・在職の障害のある人  
**参加費** 400円(保険代・プレゼント代など)  
**定員** 50人 ※コロナ感染予防のため、例年より定員を減らしています。

**内容** お楽しみゲストの登場やハンドベルの演奏など盛りだくさん！クリスマスと一緒にみんなで楽しみましょう！



**申込** 12月1日(火)～7日(月)に下記へ電話・FAX・来所のいずれかで申し込んでください(土日は除く)。FAXの方は、連絡先とお名前を必ず明記。参加者は抽選により決定致します(先着順ではありません)。  
 ※手話通訳ご希望の方は申込時にその旨をお伝えください。  
 ※当日の運営ボランティアを募集しています。



**問い合わせ** 地域支援センター ゆい  
 TEL 808-2422 FAX 808-2423

**司法書士による成年後見相談会** **参加費無料**  
 ～成年後見と相続・遺言～

成年後見人って？ 相続や遺言書はどうすれば？  
 司法書士に相談ください。

**日時** 令和3年1月23日(土)  
**◆事前ビデオ上映会の視聴**  
 午前9時45分～午後3時30分  
 相談直前に15分程の成年後見の解説ビデオ(予約必要)  
 上映時間の10分ほど前に受付願います  
 講師：司法書士 藤本 就子氏  
**◆個別相談会 午前10時～午後4時**  
 相談員：成年後見センター・リーガルサポート大阪支部会員(司法書士)



**場所** 枚方市立総合福祉会館  
 ラポールひらかた4階 大研修室  
**申込** 12月8日(火)より電話・FAXにて受付  
 ※手話通訳ご希望または車いす等配慮が必要な方はお申し出ください。  
**主催** 成年後見センター・リーガルサポート大阪支部

**問い合わせ** 地域福祉課 生活支援グループ  
 TEL 807-3017 FAX 845-1897

**12月3日～9日は障害者週間**

枚方市福祉団体連絡会では、障害のある人を取り巻く課題について、理解と認識を深めるとともに人権擁護と自立・社会参加の促進を図ることを目的にイベントを実施します。

**日時** 令和2年12月4日(金) 午後1時～4時  
**場所** 枚方市立総合福祉会館  
 ラポールひらかた4階 大研修室  
 入場無料：先着80人  
 (直接会場へお越しください)  
 ※定員になり次第締め切ります。  
 ※当日午前11時から整理券を配布します。

**内容** 式典  
 アトラクション  
 「被爆75年・被爆者のいきざま」語り部 枚方市原爆被害者の会 会長 森 容香氏  
 銭太鼓サークル「ポラリス」演奏

**映画上映**  
 「ぼけますから、よろしくお願います。」(字幕つき)  
 ©「ぼけますから、よろしくお願います。」製作・配給委員会



**主催** 枚方市福祉団体連絡会  
**協力** 枚方市民生委員児童委員協議会

**問い合わせ** 枚方市ボランティアセンター  
 (枚方市福祉団体連絡会事務局)  
 TEL 841-0181 FAX 841-0182

**輸血の血液が不足するこの時期に 献血にご協力ください!**

寒さが厳しくなるこの季節は、風邪などで体調を崩す人が多く、献血者が著しく減少します。枚方市献血推進協議会は冬期の血液確保のため、「冬期街頭キャンペーン」を行います。ご協力をお願いします。

**冬期街頭キャンペーン日程**  
**◆令和2年12月14日(月)**  
**枚方市献血ルーム前 午前10時～11時40分**

※枚方市献血ルーム年末年始(12月29日～1月3日)

**問い合わせ** 枚方市献血推進協議会(地域福祉課内)  
 TEL 807-3448 FAX 845-1897

**第5回 よどがわ防災まつり**

近年、全国で大きな災害が発生していますが、昨年は大雨や土砂災害による大きな被害がありました。枚方市社協では、体験型災害アトラクションをコロナ感染予防の対策を講じた上で、実施致します。

**日時** 令和3年2月27日(土)  
 午前10時～午後3時  
**場所** 枚方市総合福祉会館  
 ラポールひらかた  
**実施内容** 体験型災害アトラクション 各ブース

**【体験型防災アトラクション】**

**申込方法** 令和3年2月2日(火) 午前10時～受付開始(先着順)  
**対象** 小学4年生以上(枚方市内在住・在職・在学) 対象(小学生は保護者同伴の上ご参加ください。)  
**●1グループ最大5人まで申込み可能**  
**●定員は各回60人(定員になり次第締め切ります。)**  
 ①午前10時30分～11時50分 ②午後12時40分～2時 ③午後2時40分～4時 ※③の終了時刻は閉会後になります。  
**※当日参加された人には自分だけのハザードマップをプレゼント**  
**申込先** 枚方市ボランティアセンター TEL 841-0181  
 Mail : volunteer@hirakata-shakyo.net



**ひらかた社協ちゃんねる** **12月1日より開設します!!**  
 (YouTubeチャンネル)  
 幅広い世代に親しみを持っていただけるように、充実した情報発信を目指します。是非一度のぞいてみてください！チャンネル登録もよろしくお願いいたします。

**ボランティアセンターからのお知らせ**

**ちょいボラ体験 2020**  
 ～ひろがる・つながる・ボランティア～  
 いろいろなボランティア体験プログラムをご用意しています。新しい出会いや発見につながるボランティアを体験してみませんか？

**開催期間** 令和2年12月1日(火)～令和3年3月31日(水)  
**参加対象** ボランティア体験を希望する市民(市内在住・在職・在学者)  
**参加費** ボランティア活動保険代 300円 ※300円で複数のプログラムに参加可能です。加入済の方は必要ありません。

**申込方法**  
 ①右記QRコードよりボランティアセンターホームページにアクセスしてください。  
 ②ホームページ内に記載している「ちょいボラ体験2020プログラム一覧」をご覧ください、申し込み用紙をダウンロードして必要事項を記入してください。  
 ③申し込み用紙と保険代300円をご持参の上、直接ボランティアセンター窓口へお申し込みください。(平日9:00～17:30)  
**締切** 各プログラム実施日の14日前



**ボランティアセンターのホームページをリニューアルしました**

ボランティアをしたい人  
 ボランティアに来て欲しい人  
 みんなが見やすく、使いやすいホームページに生まれかわりました！  
 講座やイベント情報も発信していきます。



施設や団体専用「ボランティア募集ページ」を新設しました。  
**ご希望の施設・団体は**

①ボランティアセンターホームページ内『募集・依頼したい』より、「ボランティア募集情報の掲載に関する方針」をお読みいただき、「申込書」をダウンロードしてください。  
 ②申込書に必要事項をご記入の上、お問い合わせフォームもしくはメールに添付して、ボランティアセンターまで送信してください。(FAX・直接持参も可)  
 ③ボランティアセンター承認後、ボランティア募集記事が「ボランティア募集ページ」に掲載されます。



**ご応募お待ちしております!**

**問い合わせ** 枚方市ボランティアセンター TEL 841-0181 FAX 841-0182

# こころと心の橋あたし

善意銀行・基金へのご協力、  
ありがとうございました。 (令和2年8月6日～  
10月26日現在)

- **地域福祉推進基金** 匿名 (3件) 8,227円  
枚二校区コミュニティ協議会福祉推進の会 電動自転車 1台
- **善意銀行** (敬称略)  
くずはロータリークラブ 車いす12台



くずはロータリークラブ様  
からの寄贈



枚二校区コミュニティ協議会  
福祉推進の会様からの寄贈

問い合わせ

総務課

TEL 844-2443 FAX 845-1897

## 枚方市社会福祉協議会 年末年始の休業について

12月29日(火)～1月3日(日)まで  
業務を休みます。  
1月4日(月)より平常どおり



### ● 総務課・地域福祉課

TEL(代表) 844-2443 FAX 845-1897

### ● 在宅福祉課

TEL 841-6427 FAX 841-6429

※但し、ホームヘルパー及びガイドヘルパーの派遣は通常どおり

### ● 地域包括支援センター社協こもれび

TEL 856-9177 FAX 856-9188

### ● 地域包括支援センター社協ふれあい

TEL 850-0344 FAX 850-0366

### ● 地域支援センターゆい TEL 808-2422 FAX 808-2423

### ● 枚方市立総合福祉会館 ラポールひらかた

※上記期間でのインターネット予約は、ご利用できません。

**問い合わせ** TEL 845-1602 FAX 843-3320

## 相談機関

電話の向こうで相談員が、  
あなたの声を待っています。  
ひとりで悩まずにご相談ください。

### ☎ こころの電話相談

毎日(1月1日、2日を除く)  
午前10時～午後4時  
☎ 846-5758



### ☎ ひらかたいのちのホットライン

あなたの気持ちをお話してください。  
月・水・金曜日 午後1時～8時  
☎ 861-1234

### ☎ 関西いのちの電話

誰にも相談できず、  
ひとりで悩んでいる人の相談に応じます。  
24時間 365日  
☎ 06-6309-1121



### ☎ よりそいホットライン

どんな悩みにもよりそって、  
一緒に解決方法を探します。  
24時間 365日  
☎ 0120-279-338



### ☎ 子どもの悩み相談センター

(18歳未満の子ども専用)  
いじめ、友人関係の悩みなど  
子ども自身の悩みに応じます。  
24時間 365日  
☎ 0120-7285-25



## ホームヘルパー募集!!

未経験の人や  
ブランクのある人でも  
大丈夫!

**応募資格** ホームヘルパー2級課程以上修了者、基礎研修・  
介護職員初任者研修修了者、介護福祉士等  
※バイクを持ち込みできる人

**業務内容** 身体介護、家事援助、重度訪問介護など

**勤務時間** 午前6時45分～午後10時

※その間で利用者の希望する時  
間に直行直帰で訪問

**賃金** 時給1,250円～2,400円

※時間帯・業務内容により時給  
金額が異なります

※処遇改善交付金、特定処遇改善加算による一時金あり  
詳しくは、在宅福祉課までお問い合わせください



## 次号(3月号)案内

- ボランティア保険の案内
- イベント案内 など



**問い合わせ** 在宅福祉課 TEL 841-6427 FAX 841-6429